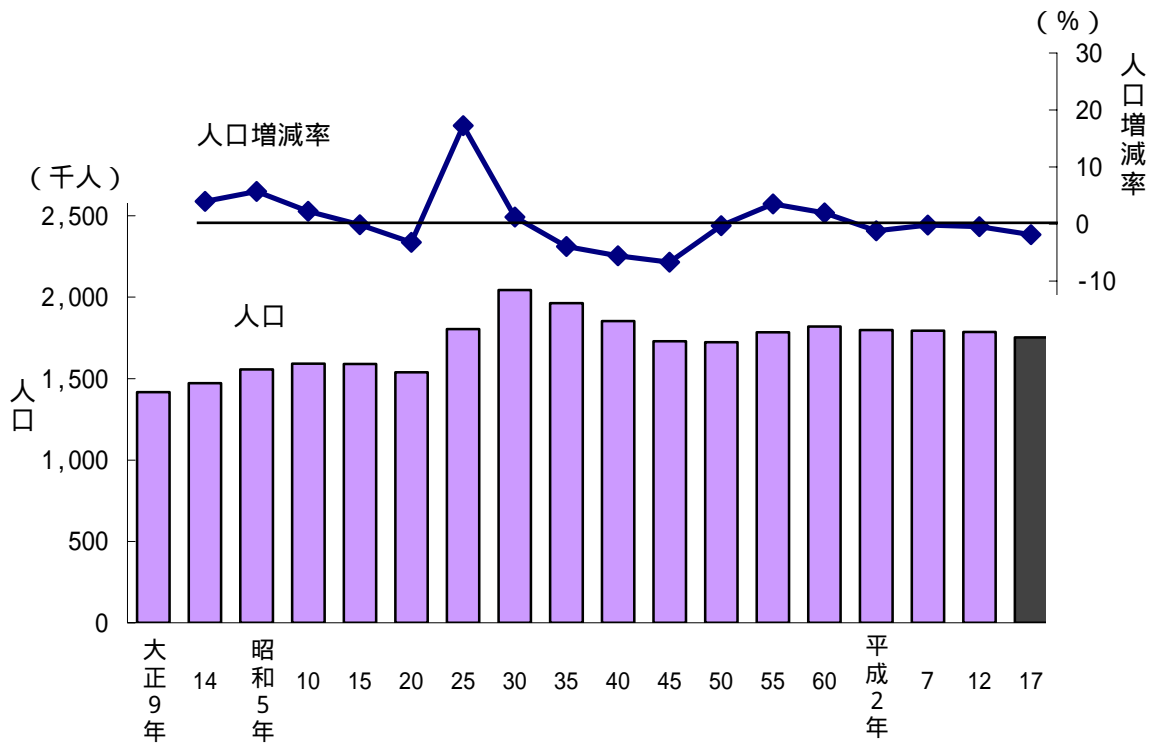


結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の鹿児島県の人口は 1,753,179 人で、前回調査の 12 年に比べ 33,015 人、1.8%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、鹿児島市が 604,367 人(県人口の 34.5%)で最も多く、次いで薩摩川内市が 102,370 人(同 5.8%)、鹿屋市が 81,471 人(同 4.6%)、となっており、最も少ないのは三島村の 462 人(同 0.0%)となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 819,646 人、女性が 933,533 人で、女性が 113,887 人多く、人口性比(女性 100 人に対する男性の数)は、平成 12 年の 88.4 から 87.8 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 252,285 人(県人口の 14.4%)、15~64 歳人口は 1,065,960 人(同 60.8%)、65 歳以上人口は 434,559 人(同 24.8%)となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、1.3 ポイント低下、0.9 ポイント低下、2.2 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 63.4%、女性が 54.3%、未婚率は男性が 28.5%、女性が 22.1%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 4,906 人で、平成 12 年に比べ 1,281 人、35.3%増加している。
- 7 鹿児島県の一般世帯数は 722,937 世帯で、平成 12 年に比べ 8,524 世帯、1.2%増加している。また、一般世帯のうち 1 人世帯は 228,495 世帯(一般世帯の 31.6%)と最も多くなっている。
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.43 人から 2.35 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 444,204 世帯(一般世帯の 61.4%)で、このうち夫婦のみの世帯は 172,185 世帯(同 23.8%)、夫婦と子供から成る世帯は 206,684 世帯(同 28.6%)となっている。また、単身世帯は 228,495 世帯(同 31.6%)となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 286,157 世帯(一般世帯の 39.6%)で、このうち「一人暮らし高齢者」(65 歳以上の単身世帯)は 96,567 世帯(65 歳以上親族のいる一般世帯の 33.7%)、高齢夫婦世帯^(注)は 94,873 世帯(同 33.2%)となっている。
(注) 夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 66.0%で、平成 12 年に比べ 0.9 ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 84.8 m²から 86.1 m²と広がっている。

図1 鹿児島県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）



昭和25年～30年の増減率を求める際の昭和25年の人口には奄美群島の人口（216,110人）を含む。

図2 鹿児島県の年齢（各歳）、男女別人口（平成7年・17年）

